

口座振替決済の注意点

【預金口座振替申込書のご提出前】

依頼書に記入漏れがないか、ご確認をお願いします。
「金融機関コード未記入」「預金種目漏れ」が不備返却で非常に多く見られます。
上記2点は事前に防ぐことができます。

必ず コピーなど控えの取得・保管、及び 提出日の記録をお願いします。
控えは振替失敗時(管理画面での口座情報入力相違など)に必要となります。
※ご提出後は弊社からJCB様にご依頼をしても内容照会等を行えません。
不備返却時のみ原本返却がされます。

ご提出の際は、必ず 送付書 を添えてご提出をお願いします。
振替日10日・26日で内容が異なりますのでご注意ください。

【請求データ送信】

請求データ送信後の内容修正・取消処理は弊社でも対応ができませんのでご注意ください。

【振替失敗時】

振替失敗時は、以下2点をご確認ください。(ここで依頼書控えが役に立ちます。)

- ① 不備返却の有無、依頼書提出日が振替日に対応しているか
- ② 管理画面での登録口座情報(依頼書との比較)

振替結果では、①は「口座振替なし」、②は「取引なし」が主に該当します。(「その他」の場合もあります。) 対象顧客番号が初回振替の場合、上記2つが主な失敗理由になります。

【振替成功時】

振替名義は「JCBロボットペイ」となります。(変更依頼は承れません。)
通帳記帳時に表示されますので、エンドユーザー様には必ずご案内をお願いします。